

# 兵庫県のり漁場環境情報 (北淡・一宮海域 1号)

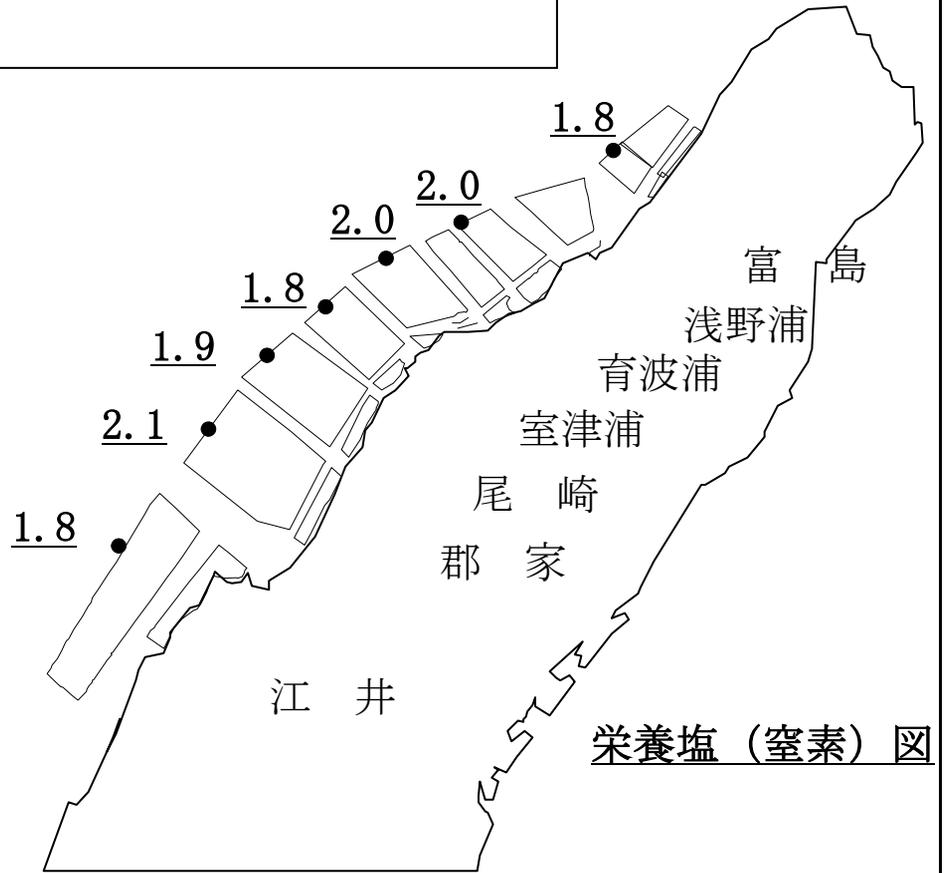
2021年11月1日発行  
兵庫のり研究所

播磨灘全域で大型珪藻コシノディスカスが大量発生していましたが、ここに来て発生量は減少しており、この海域では海水1Lあたり50~100細胞でした。窒素は $2\mu\text{g-at/L}$ 前後の値と前回調査(10/25)よりもやや上昇しています。

(水温) 漁場平均 $21.7^{\circ}\text{C}$ 。平年より $0.3^{\circ}\text{C}$ 高い。

(珪藻) コシノディスカスの発生量は海水1Lあたり50~100細胞程度と、10月25日淡路全域調査(800~1000細胞)より大幅に減少していた。窒素は $1.8\sim 2.1\mu\text{g-at/L}$ と前回調査よりもやや上昇している。

調査日：11月1日  
潮：止り~下げ始め  
調査時間：8:24~9:07



	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温		21.7	21.4	20.9
窒素	1.2	1.9	5.2	1.8
リン	0.33	0.46	0.59	0.37
	(10/25)			(11/4)

